学校教育目標　　『夢や目標をもち、主体的に学び続ける児童の育成』

甲山っ子だより

回覧

令和８年１０月１日
学校だより第６号
世羅町立甲山小学校

地域防災参観日

９月２６日（土）に地域防災参観日を開催しました。
はじめに、気象予報士・防災士の中本栞菜様を講師にお招きし、**「天気から防災を考えよう！」**と題し、クイズや実験を交えながら、天気の移り変わりや防災についてご講演いただきました。中本様がお話しされた**「防災の第一歩は天気予報を見ること」**を日々の生活に活かしていきたいと思います。
その後、各地区に分かれて、神田様、米重様、七ツ河様、徳光様の４名の防災士さんより、甲山地区に住むわたしたちがどのように防災に関わっていけばよいのかについてご指導いただきました。今回は、「世羅町ハザードマップ」を確認することを通して、**「自分の身は自分で守る」**ための防災意識を高めることができました。
保護者、地域のみなさま、多くの方にご参加いただき、有意義な時間を共有することができました。ありがとうございました。







お知らせ

令和８年１０月１日からカスタマーハラスメント防止措置が、学校設置者を含む事業主の義務となりました。
このことを踏まえ、国・県は「学校と保護者・地域住民等とのより良い関係構築のためのガイドライン」を策定しました。
このガイドラインは、子供たちの安全・安心と成長のために、保護者・地域住民等の皆様と「共に子供を育てるパートナー」として尊重し、相互理解と信頼関係の構築を図っていくことなどを目指しているものです。
くわしい内容につきましては、世羅町教育委員会ホームページに、国・県のガイドラインが紹介してあります。ご参照ください。

校長室だより




ただいま２学期の１０月ですが、４月より何度も「校長先生、学校が良くなっていますね。」「子ども達が変わってきました。素晴らしいです。」と地域の方や保護者の方をはじめ、学校関係者の方々から、大変うれしい言葉をたくさんいただいております。ひとえに子ども達の頑張り、先生方の頑張りの結果がいろんな場面で現れているのだなとうれしく思います。
この２学期においても、子ども達も職員も日々、更に「より良くなろう」と頑張っております。そんな２学期の児童の様子について、一つ良い変化をお伝えしたいと思います。
それは「一斉下校での集合の様子」です。私をはじめ、多くの職員や、児童の中にも同じ思いをしていた子もいたと思いますが、４月より一斉下校時の児童の集合の様子や全校帰りの会の様子がよくなかったことが気になっていました。近くの児童とぺちゃくちゃ私語を続けたり、手悪さ足悪さが止まらない子がいたりと、「静かに黙って集まり、静かに全校帰りの会を進める」ことができていませんでした。
私は、「静かに話を聞く」ことは、「人を大切にすること」であると思っています。私語をして、静かに話を聞いていないことは、人を大事にしていないことと同じです。１学期の下校時の様子は、まさに人を大事にしていない様子そのものでした。司会役の児童会執行委員が「静かにしましょう。」と注意したり、職員が注意したりしても、何も変わりませんでした。
そこで、夏休みの間、職員全員で「一斉下校での集合の様子をどう変えるか？」「黙って集合し、黙って話を聞く、意味は何か？」「その意味や価値をどう子ども達と共有するか？」について繰り返し話し合いました。そして、「よし、これで行こう！」と決めたことを８月２７日の登校日から実践しました。その結果、見事に「一斉下校での集合の様子」は変容し、一変しました。集合場所だけにとどまらず、一斉下校のために外へ出る前の「教室を出て、廊下に静かに並ぶ」ところから全学級において「黙って行動する」ことが徹底されています。「人を大切にすること」が大事にされており、大変うれしいです。
こんなに全校児童の様子がズバッと一変することは、私の教員経験を振り返ってみても一度もありません。改めて、指導を徹底するためには、その意味や価値を教職員はもちろん児童とも全員で共有することが必要であることを感じた瞬間でした。

校長　宮本　毅

こうざん小🧡こころの相談窓口（いじめ、性暴力、セクハラ、パワハラ、体罰に関する相談）

※個人情報保護の観点より、教職員の名前をホームページ上に掲載しません。

【相談窓口】甲山小学校　（0847）22−0058　※気になることがあれば，いつでもご相談ください。